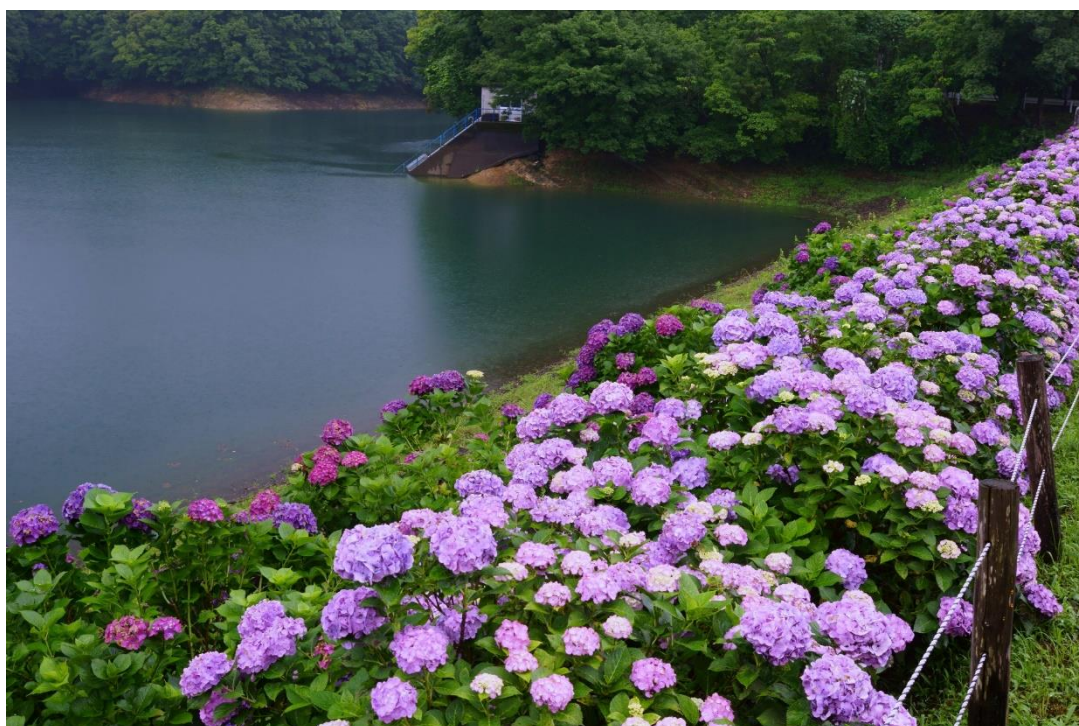


Orange
Smile
オレンジスマイル

ささえる。
つながる。

国保みやざき

vol.2



杣木池（国富町）



宮崎県国民健康保険
イメージキャラクター
「オレンジくん」

CONTENTS

01 NEWS & TOPICS

- 令和5年度宮崎県国保診療施設連絡協議会通常総会を開催
- 九州都市国保研究協議会の運営等を協議

02 情報ひろば

03 国保連行事予定（6月～8月）

令和 5 年度宮崎県国保診療施設 連絡協議会通常総会を開催

- 令和 4 年度事業実績報告・歳入歳出決算及び令和 5 年度事業計画・歳入歳出予算を可決。

4 月 27 日（木）、令和 5 年度宮崎県国保診療施設連絡協議会通常総会をハイブリッド形式にて開催しました。

本総会では、宮崎県国保診療施設連絡協議会、宮崎県国保地域医療学会、宮崎県国保診療施設開設者協議会の令和 4 年度事業実績報告・歳入歳出決算、令和 5 年度事業計画・歳入歳出予算・役員を選出等併せて 10 件の議案を提案し、全て原案どおり可決されました。

【議案第 1 号】～【議案第 8 号】

宮崎県国保診療施設連絡協議会

令和 4 年度事業実績報告、歳入歳出決算
令和 5 年度事業計画、歳入歳出予算

宮崎県国保地域医療学会

令和 4 年度歳入歳出決算
令和 5 年度歳入歳出予算

【議案第 9 号】

令和 5 年度宮崎県国保診療施設連絡協会
役員を選出

(任期) 自 令和 4 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

役職名	施設名	職名	氏名
会長	小林市立病院	事業管理者	坪内 斉志
会長代行	-	-	-
副会長	日南市立中部病院	院長	中津留 邦展
	えびの市立病院	院長	河内 謙介
	高千穂町国民健康保険病院	院長	久米 修一
	宮崎県国民健康保険団体連合会	事務局長	徳留 義章
顧問	串間市民病院	名誉病院長	黒木 和男
	美郷町国民健康保険西郷病院	総院長	金丸 吉昌
監事	美郷町国民健康保険西郷病院	事務局長	田原 裕亮
	高千穂町国民健康保険病院	事務局長	綾 浩樹
事務局長	小林市立病院	事務部長	貴嶋 誠樹

【議案第 10 号】

令和 5 年度宮崎県国保地域医療学会運営
委員の選出

役職名	施設名	職名	氏名
学会長	小林市立病院	事業管理者	坪内 斉志
運営委員長	えびの市立病院	院長	河内 謙介
運営委員	宮崎市立田野病院	院長	渡邊 信二
		看護師長	白坂 幸子
	日南市立中部病院	院長	中津留 邦展
		事務局長	鬼塚 昌義
	串間市民病院	事業管理者兼院長	江藤 敏治
		総看護師長	清水 小百合
	えびの市立病院	事務局長	蘭牟田 順子
	国民健康保険高原病院	院長	池田 直徳
		事務局長	花牟禮 秀隆
	都農町国民健康保険病院	院長	桐ヶ谷 大淳
		看護師長	海野 澄子
	美郷町国民健康保険西郷病院	総院長	金丸 吉昌
	高千穂町国民健康保険病院	院長	久米 修一
看護部長		飯干 隆幸	
事務局長	小林市立病院	事務部長	貴嶋 誠樹



お問い合わせ先 保険者支援課 保険者支援係
TEL 0985-25-5208 / FAX 0985-31-4388
E-mail: jigyou2@kokuhoren-miyazaki.or.jp

九州都市国保研究協議会の運営等を協議

●九州都市国保研究協議会 第2回運営委員会

5月19日（金）、国保連合会九州地方協議会及び本会の主管のもと、九州都市国保研究協議会（※）の具体的な運営等について協議するため、運営委員会をWeb会議形式で開催し、今年度の九州都市国保研究協議会会長である延岡市国民健康保険課長、本県運営委員である宮崎市国保年金課課長、本会事務局長が出席しました。

運営委員会では、「前年度開催等に係る決算報告について」、「前年度の陳情結果報告について」及び「協議会の今後の方向性について」等の協議が行われ、活発な議論が展開されました。



九州都市国民健康保険研究協議会会長
吉田 尚良（延岡市国民健康保険課長） 様

特に、国への陳情活動については、令和4年度要望に対する厚生労働省見解が示されていない状況ですが、今年度も書面または現地にて陳情を実施することが決まりました。

引き続き本会は、本協議会を通して、県内九市の情報共有等に取り組んで参ります。

※国民健康保険等の制度及び運営等に関し、専門的な調査・研究並びに情報交換を目的に設置され、九州各県持ち回りで開催されている。



運営委員会の様子



お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係
TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359
E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

こくほ随想 特定健康診査・特定保健指導はどこへ行く？

帝京大学大学院 公衆衛生学研究科 研究科長・教授
帝京大学産業環境保健学センター センター長
福田 吉治

今回は健康日本21に関わった思い出話をしました。今回のテーマである特定健康診査・特定保健指導（以下、特定健診・保健指導）も私にとっては大変思い出深い政策です。

特定健診・保健指導が検討されていた当時、国立保健医療科学院疫学部在籍していた私は、今井博久部長（当時）のもとで、特定健診・保健指導のモデルともなるプログラムをいくつかの地域で行いました（岩手県や岐阜県など）。また、厚生労働省の担当者を含めて、国立保健医療科学院の中で、事あるごとに集まり、夜な夜な議論しました。

当時お付き合いしていた方々とは今も一緒に研究したりしています。今井部長（当時）とは、その後、お互いにいろいろな経緯を経て、現在、帝京大学大学院公衆衛生学研究科で一緒に働いています。

さて、後期高齢者医療制度とセットで導入された特定健診・保健指導は、「一丁目一番地」が合言葉だったように、後期高齢者の医療費が高騰しないように、予防に力を入れるというものです。また、医療保険者に積極的に取り組んでもらうため、後期高齢者支援金の加算・減算の仕組みを導入したり、標準的な保健指導を確立したり、大変よく設計された制度でした。そして、局が違えば会社が違うといわれる厚生労働省の中で、保険局、健康局、労働基準局を巻き込んだ大仕事でした。特定健診・保健

指導は、その後、データヘルス計画とともに、医療保険者の役割を大きく変えるきっかけになりました。

連載の中で機会があれば紹介しますが、特定健診・保健指導の効果についての議論もされています。国保では当初30%程度であった受診率は15年かけて約10%上昇しましたが、このまま順調に伸びたとしても目標値の60%に達するのはあと30年（！）かかる計算です。また、日本全体での肥満やメタボの割合は上昇し、この政策が医療費の適正化に結び付いているのかは疑問視されています。

斜に構えると、特定健診・保健指導は、後期高齢者医療制度を導入するためのひとつの詭弁だったのではという見方もできます。特定健診・保健指導を行えば、メタボが予防でき、ひいては高齢者の医療費の伸びが抑制できるという理屈ですが、実際は話はそう簡単ではありません。健康づくりだけでは医療費が削減できないというのはこの業界では常識ですし、また、特定健診・保健指導で医療費が削減できるというエビデンスもほぼありません（特定保健指導による検査値等の改善のエビデンスは相当数あります）。

開始前にしっかりとエビデンスを蓄積しておくべきだったのですが、十分なエビデンスを待っているのはタイムリーな政策は進みません。走りながらでも評価をきちんとし、想定された効果が認められなけ

れば政策の廃止もありなのかもしれませんが、一度始めた政策をやめることは容易ではありません。政策と恋愛に共通することは、始めるよりやめることが難しいことです。(苦笑)

国の設定した目標値も、医療費適正化もなかなか達成できない中で、特定健診・保健指導はデータヘルス計画の中に組み込まれ、重症化予防等のいくつかある個別保健事業のひとつとなります。来年度から腹囲2cm減、体重2kg減というアウトカム評価が導入されるなど、マイナーチェンジがありますが、制度自体の大きな変更はありません。はたして、特定健診・保健指導はどこに向

かうのでしょうか。

特定健診・保健指導に関わった研究者も第一線を退いたり、別の研究テーマに移ったりと、特定健診・保健指導をテーマにし続けている人は数少なくなりました。制度開始に関わり、研究者人生も残り少なくなった私としては、ライフワークとして特定健診・保健指導に付き合っていこうと思っています。目標達成まであと30年、目標達成を見届けて、研究者人生を終えたいところです。(笑)

(記事提供 社会保険出版社)

【著者プロフィール】

福田 吉治

(ふくだ よしはる)



出身地 大分県

帝京大学大学院 公衆衛生学研究科 研究科長・教授

帝京大学産業環境保健学センター センター長

【略歴】

平成3年熊本大学医学部卒業。平成10年熊本大学大学院医学研究科修了(社会医学専攻)。

国立医療・病院管理研究所(医療政策研究部)、東京医科歯科大学医学部(公衆衛生学講座)、国立保健医療科学院(疫学部)を経て、平成22年に山口大学医学部地域医療学講座教授に就任。平成27年から帝京大学大学院公衆衛生学研究科教授、平成30年には同研究科長。

【専門分野】

公衆衛生全般。特に健康増進・健康づくり政策・健康教育、社会疫学(健康の社会格差、健康の社会的決定要因)、地域医療・保健・産業保健など。

近年では行動経済学で用いられる「ナッジ理論」に基づいて公衆衛生施策を指導。

【学会・委員】

国民健康保険中央会 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業運営委員会

国民健康保険団体連合会 保健事業支援・評価委員会委員(東京都・埼玉県)など

【主な著書】

「ナッジを応用した健康づくりガイドブック」共著2023年 帝京大学大学院公衆衛生学研究科

「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)からの教訓—これまでの検証と今後への提言」共著 2021年 大修館書店
「健康行動理論による研究と実践」共著 2019年 医学書院

他論文多数

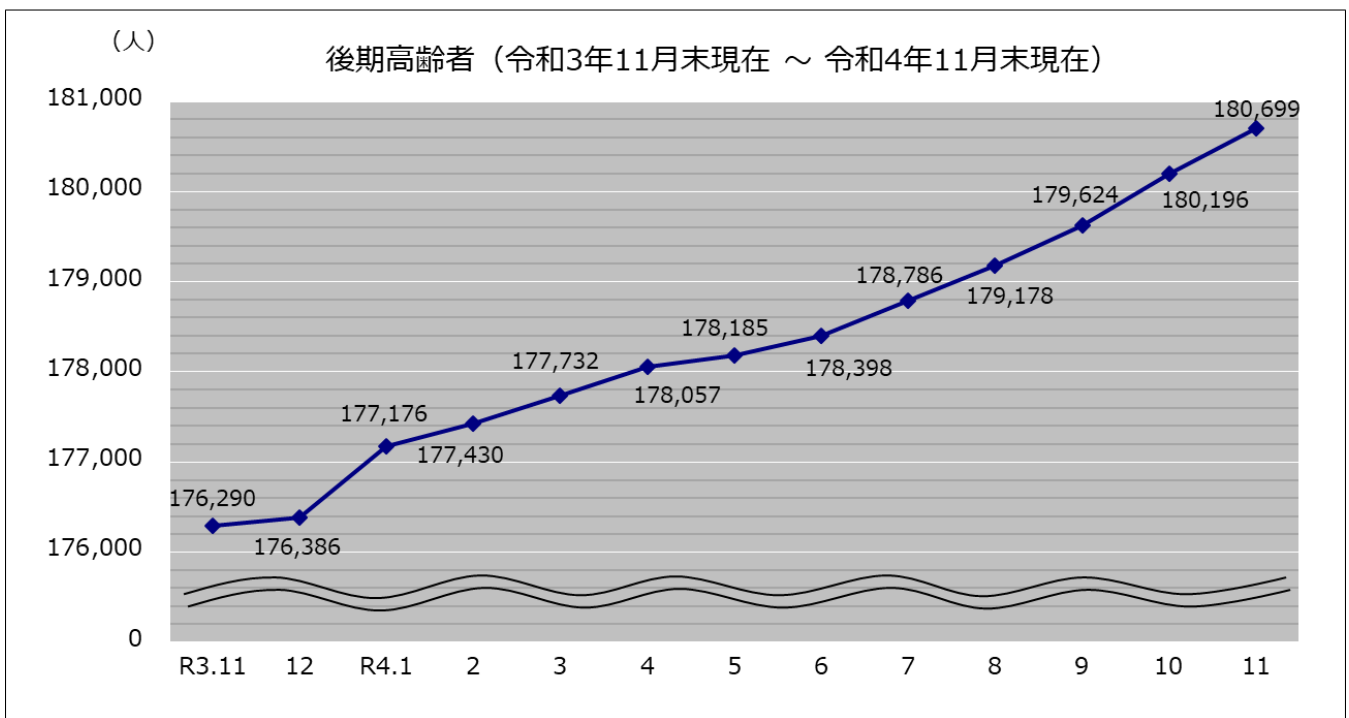
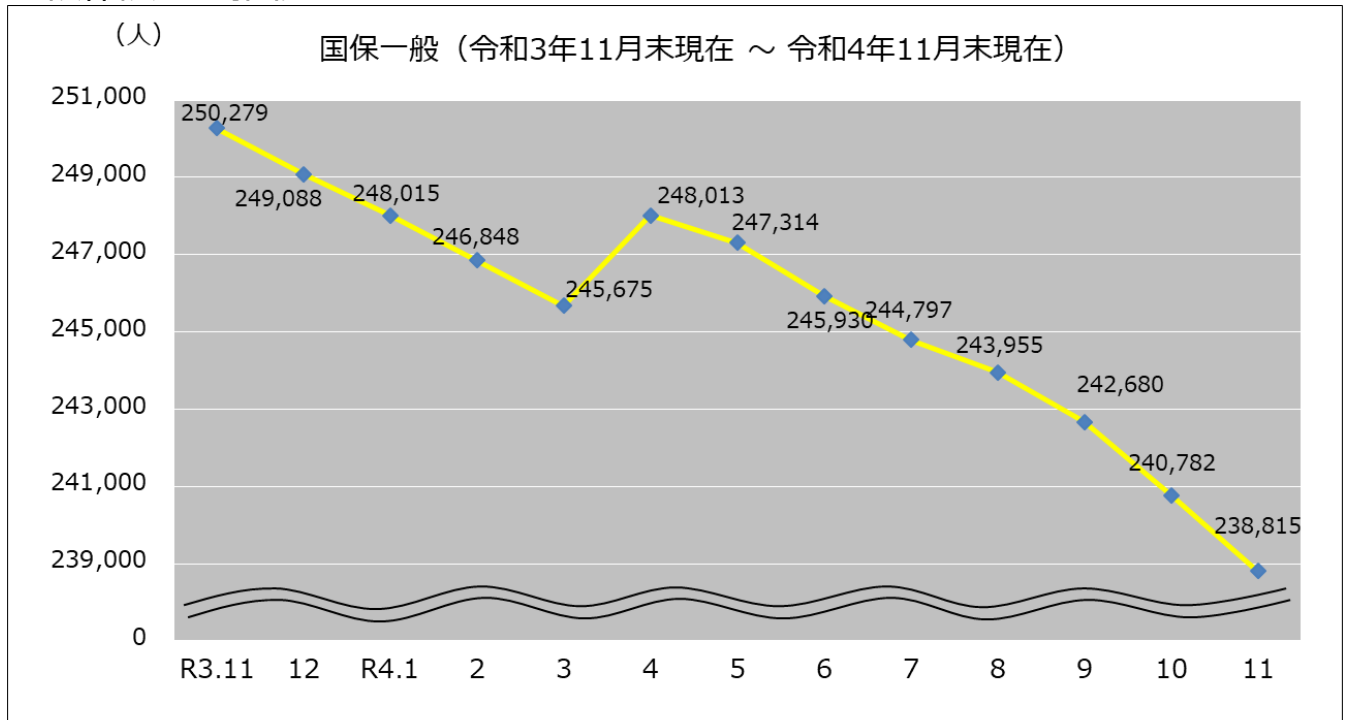
情報ひろば

データコーナー

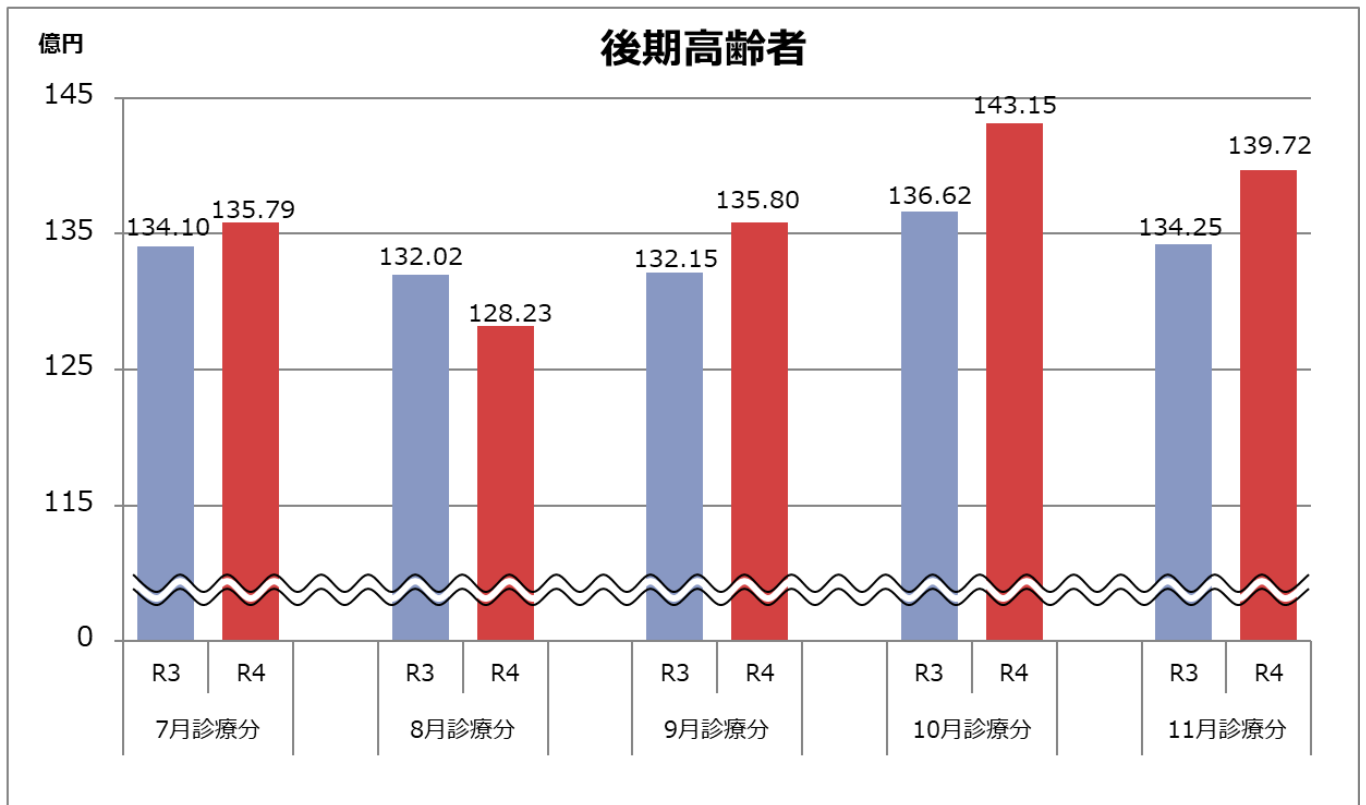
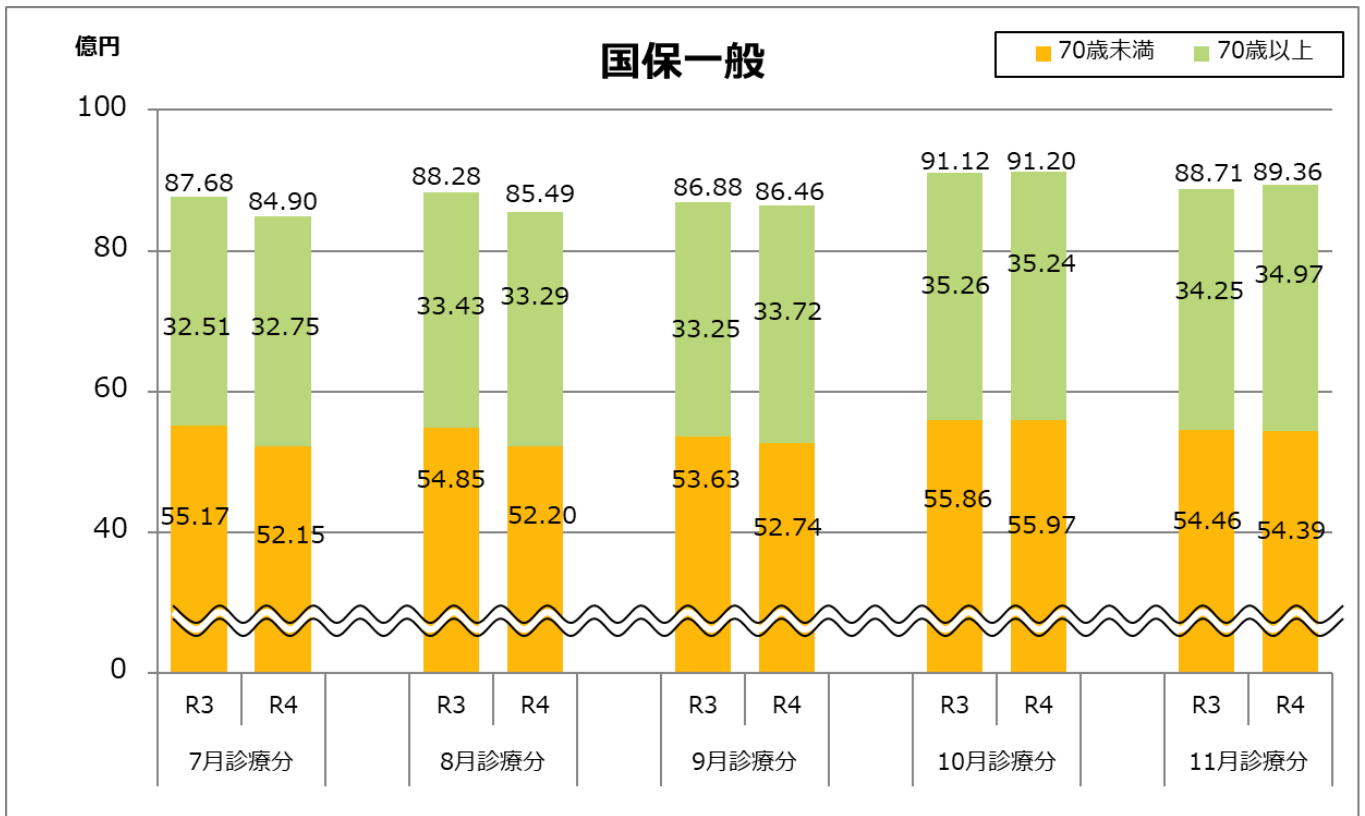
医療費データ

(注) 数値は、市町村月報集計（速報値）および宮崎県後期高齢者医療広域連合からの提供

●被保険者の推移



●月別医療費



●国保 1人当たりの医療費（令和4年3月診療分～令和4年11月診療分）

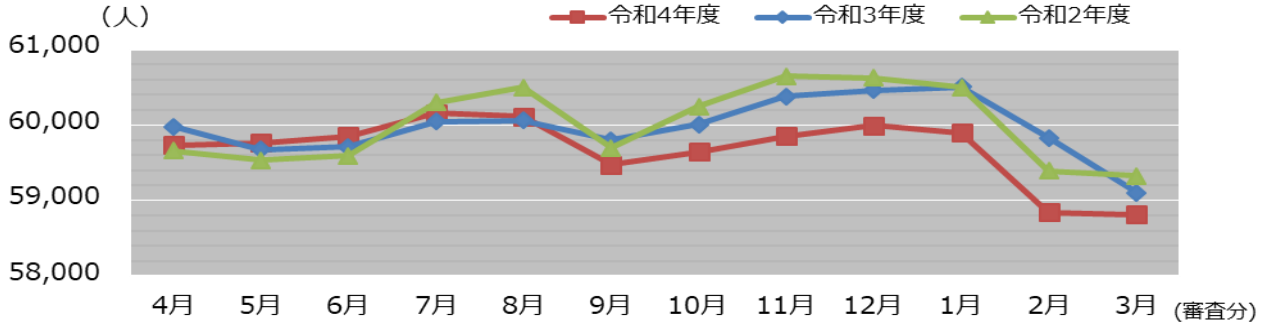
市町村	1人当たり医療費（円）				前年度比（%）
	令和3年3月～令和3年11月		令和4年3月～令和4年11月		
		順位		順位	
宮崎市	294,701	22	304,948	20	103.5
都城市	322,444	14	329,465	13	102.2
延岡市	303,801	18	316,152	18	104.1
日南市	377,955	3	383,001	1	101.3
小林市	351,135	6	361,115	5	102.8
日向市	329,993	11	329,334	14	99.8
串間市	344,866	9	354,795	7	102.9
西都市	296,228	19	312,298	19	105.4
えびの市	358,432	5	357,924	6	99.9
三股町	322,642	13	323,483	16	100.3
高原町	345,612	8	354,041	9	102.4
国富町	294,942	21	281,781	25	95.5
綾町	290,093	24	294,450	22	101.5
高鍋町	323,921	12	339,515	11	104.8
新富町	295,756	20	304,305	21	102.9
西米良村	368,282	4	381,768	2	103.7
木城町	309,644	15	328,657	15	106.1
川南町	291,070	23	278,985	26	95.8
都農町	305,008	17	282,489	24	92.6
門川町	337,168	10	354,300	8	105.1
諸塚村	264,716	26	318,958	17	120.5
椎葉村	264,992	25	293,808	23	110.9
高千穂町	350,183	7	337,861	12	96.5
日之影町	419,529	1	376,318	3	89.7
五ヶ瀬町	307,837	16	353,288	10	114.8
美郷町	381,328	2	361,508	4	94.8
市町村平均	314,575		321,912		102.3

お問い合わせ先 情報・介護課 情報管理係
 TEL 0985-25-5289 / FAX 0985-25-6348
 E-mail:jyouhou@kokuhoren-miyazaki.or.jp

情報ひろば

介護保険だより

年度別・月別介護保険受給者数推移



介護保険データ (令和4年4月審査分～令和5年3月審査分)

保険者名	確定件数状況			介護給付費 (総合事業を含む)			
	R3.4月～R4.3月	R4.4月～R5.3月	前年同月比	R3.4月～R4.3月	R4.4月～R5.3月	前年同月比	順位
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	
宮崎市	531,077	547,736	103.1	32,622,113,793	32,727,617,874	100.3	5
都城市	262,325	256,822	97.9	16,148,141,594	15,659,433,604	97.0	16
延岡市	199,378	200,155	100.4	12,805,003,067	12,457,536,536	97.3	14
日南市	85,441	83,355	97.6	5,984,125,301	5,764,112,732	96.3	18
小林市	71,271	70,378	98.7	5,242,281,607	5,194,487,898	99.1	9
日向市	63,533	62,078	97.7	4,811,271,863	4,706,393,804	97.8	12
串間市	26,756	26,465	98.9	2,244,283,415	2,143,717,354	95.5	19
西都市	44,613	44,573	99.9	3,531,487,841	3,517,405,308	99.6	6
えびの市	37,658	36,966	98.2	2,906,573,785	2,772,517,070	95.4	22
三股町	30,306	30,757	101.5	1,950,259,302	1,892,866,804	97.1	15
高原町	14,534	14,816	101.9	1,159,624,810	1,134,601,596	97.8	12
国富町	30,804	30,521	99.1	2,162,988,527	2,057,405,551	95.1	24
綾町	9,854	9,454	95.9	801,718,287	765,281,296	95.5	19
高鍋町	22,559	23,714	105.1	1,627,998,299	1,637,002,589	100.6	3
新富町	16,479	16,482	100.0	1,369,795,090	1,323,670,065	96.6	17
西米良村	1,510	1,420	94.0	157,879,445	150,376,759	95.2	23
木城町	7,298	7,503	102.8	605,810,966	624,979,114	103.2	1
川南町	17,846	17,664	99.0	1,457,398,506	1,446,587,031	99.3	8
都農町	12,076	12,004	99.4	938,452,454	942,337,211	100.4	4
門川町	23,434	22,718	96.9	1,451,939,162	1,386,391,279	95.5	19
諸塚村	2,592	2,573	99.3	231,059,021	205,155,554	88.8	26
椎葉村	4,580	4,361	95.2	367,613,421	370,151,097	100.7	2
高千穂町	17,341	17,368	100.2	1,318,943,593	1,312,197,812	99.5	7
日之影町	6,011	5,422	90.2	630,368,324	588,945,493	93.4	25
五ヶ瀬町	4,686	4,636	98.9	402,314,426	395,295,638	98.3	10
美郷町	11,061	10,321	93.3	887,553,781	871,391,046	98.2	11
市町村計	1,555,023	1,560,262	100.3	103,816,999,680	102,047,858,115	98.3	

* 確定件数・給付費は、国保連合会審査支払データによる。

* 給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費、
高額介護サービス費および総合事業費の合計。

* 前年度伸び率は、令和3年度を100とした場合の%の表示。

お問い合わせ先 情報・介護課 介護福祉係

TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260

E-mail: kaigo@kokuhoren-miyazaki.or.jp

国保連行事予定（6月～8月）

●6月

日	曜	行事	場所
10	土	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
15	木	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
17	土	国保審査委員会（～21 日）	国保連 本館 4 階大会議室
19	月	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
21	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
22	木	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

●7月

日	曜	行事	場所
10	月	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
13	木	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
20	木	国保審査委員会（～24 日）	国保連 本館 4 階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
24	月	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
25	火	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
27	木	理事会・通常総会	国保連 本館 4 階大会議室

●8月

日	曜	行事	場所
10	木	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
16	水	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
19	土	国保審査委員会（～23 日）	国保連 本館 4 階大会議室
21	月	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
22	火	トップセミナー	宮崎観光ホテル
23	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
24	木	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性の皆様へ！ 風しんの追加的対策へのご協力をお願いします

●これから生まれてくる子どもを守るために！

妊娠中の女性が風しんに罹った場合、おなかの中の子どもに下図に示す症状や障害など（先天性風しん症候群）が見られることがあります。



出典 政府広報オンライン HP

皆で風しんを予防することが子どもを守ることに繋がります。
パートナーとのお子さんや地域や職場内での予防のためにご協力をお願いします。



●宮崎県の風しんの追加的対策（抗体検査）実施状況

宮崎県内での実施状況（平成 31 年 4 月～令和 5 年 4 月）

対象者数※1	112,293 人
抗体検査数※2	29,193 件
抗体検査進捗率	26.0 %

※1 参考：厚生労働省資料より

※2 本会確定件数

健康診断を受ける医療機関や健診機関で、普段の診断項目と一緒に風しん抗体検査を受ける方もいらっしゃいます。
健康診断をこれから受ける方は、ぜひ風しん抗体検査もお考えください。

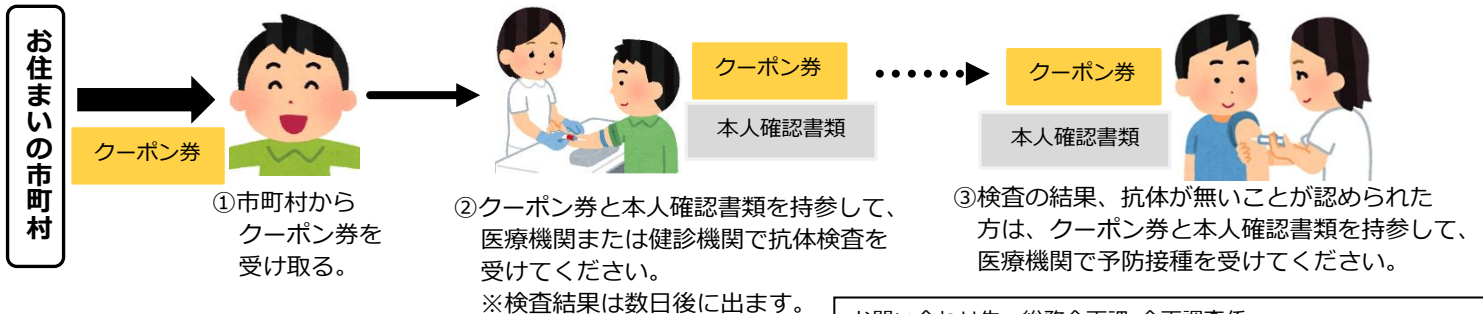


風しんの追加的対策とは

2018 年に風しん患者として届け出された患者のうち男性が約 8 割を占め、中でも 30 代から 50 代の男性に多いことが指摘された。この原因として、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性は、定期接種の機会が 1 度もなく、抗体保有率が低い（免疫が弱い）方が多いことや感染しやすい職場環境に置かれている方が多いなどが考えられる。

そのため、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性に対し、抗体検査、予防接種を実施するもの。

●風しんの追加的対策の受診方法



お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

イベント用機材貸出のご案内

地域の健康づくりや健康寿命延伸に関する啓発、国保の周知等を目的とした健康まつりなどのイベント活動を支援するため、保険者等のみなさまに以下の機材の貸出しを行っております。

イベントでみなさまとお会いできることをお待ちしております。



■ オレンジくん着ぐるみ

■ 体組成計

体重・体脂肪率、体の部位別の脂肪量、筋肉量などの測定を行うことができます。

■ もの忘れ相談プログラム

モニターに表示される簡単な質問をタッチパネルで答えていくことで、アルツハイマー型認知症の疑いをチェックできます。（※付属のプリンターも貸出しております。）

■ チェッカーくん（足指力測定器）

下肢機能を把握するために足指の力を測定します。



もの忘れ相談プログラム

■ マイクロ CO モニター（呼吸ガス分析装置）

呼気中の一酸化炭素濃度を測定します。

■ ライフレコーダーEX（生活習慣記録機）

日常の運動量や生活習慣を把握することができます。



チェッカーくん

■ 健康パネル

色々な内容の掲示用パネルがありますので、様々なテーマのイベントに対応した健康パネルをご用意することができます。

■ オレンジタイム DVD

■ のぼり

■ はっぴ

■ テーブルクロス

■ ロールアップバナー



のぼり（5種類）



体組成計



マイクロ CO モニター

ご案内用ウェブページURL

<https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp/insurance/lending/>

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp